

【別紙1-3】

葛城市立図書館ホームページ仕様書

1. 基本仕様

図書館システムを更新するにあたり、見やすく、機能的で使いやすく、アクセシビリティに優れ、利用者サービスに相応しい葛城市立図書館独自のホームページを構築すること。

2. 基本機能

- ① サービスの提供にあたっては「JIS 規格ウェブコンテンツ (JISX8341-3:2016) の AA に準拠したものであること。
- ② ホームページの編集機能については、専門的なスキルの低い職員でも一定レベルの編集が可能となるようCMSを導入すること。またメンテナンスも平易に実施できること。
- ③ グローバルナビゲーション機能を備えていること。
- ④ 利用者の端末機種やソフトの汎用性を配慮したページとすること。
- ⑤ ブラウザ版で作成したページをモバイル端末（スマートフォンを含む）向けにも提供可能なこと。
- ⑥ 1か月ごとのアクセスログの出力が可能であること。出力内容については月別で集計できること。
 - ・ホームページのアクセス数
 - ・曜日別アクセス数
- ⑦ 年1度以上のセキュリティパッチの適用を行うこと。
- ⑧ サイト内の情報のみを検索するツールを有すること。
- ⑨ 子どもページを一般ページとは別のデザインで作成すること。また、子どもページは、一般向けページのひらがな版ではなく、子どもの利用者目線を重視した図書館を使いたくなるようなページを提案すること。

3. アクセシビリティ機能

- ① アクセシビリティに配慮した文字の大きさ、配色で情報を提供できること。
- ② 閲覧者が任意に文字の大きさや表示の拡大・縮小の選択ができること。
- ③ モノクロ及び色の反転による表示が確認できること。

4. 編集機能

- ① 文章を入力するフォームでは、HTML 言語を意識することなく、見出し、段落を適応した文章のほか、表、画像ファイル、各種添付ファイル (Word・Excel・PDF 等) などを簡単に設定できること。
- ② プレビュー機能があり、どのように表示されるのか確認ができること。

- ③ PDF が簡単にアップロード可能で、ファイル形式、容量が掲載できること。

5. コンテンツ機能

- ① ページの更新日は自動で表示されること。またそれぞれ任意の日時に設定できること。
- ② お知らせ情報は公開予定日の登録ができ、予定日までは外部に情報が公開されない仕組みを用意すること。
- ③ 他サイトの WEB ページをポータル画面内に取り込んで表示させる機能を有すること。

6. その他

- ① 操作研修とアクセシビリティ研修を実施すること。
- ② 導入後、更新は職員にて簡易にできるように設計されていること。
- ③ 保守は年2回程度の説明（電話、メールでの対応）とすること。
- ④ 別途費用が発生しないこと。